

広島市植物公園

見どころ案内

しろかびたん
白花美丹 (マメ科)

別名ダルマフジ。園内のフジの中で最も早く咲き、よく見るフジに比べて花房は短く、まさしくダルマ様！

2014年4月19日
通巻第183号

イカリソウの仲間 (メギ科)

萌える木立の林床で群れ咲く姿を御覧いただけます。白やピンクを始め、黄色花の外国産品種も。

シャクナゲ (ツツジ科)

鮮やかな紅色や淡い桃色など、さまざまなシャクナゲやツツジの仲間が咲きはじめました。

ゼラニウム展

(フウソウ科)
日本一のコレクションで約350品種を一度に見ることができます。葉の香りを楽しんでください。～4/23まで

ヒスイカズラ (マメ科)

フィリピン原産で、個性的なエメラルドグリーン色の花色。見上～げてえ～御覧下さい。

カスケードの

プランター装飾

これからガーデニングの季節本番！花色・姿の様々な草花を展示しています。御自分のアイテムの御参考に！

コバノミツバツツジ (ツツジ科)

芝生広場を始め、園内のいたるところに自生して、大群落となっています。色は淡ピンクから濃ピンクまで株により様々。

菊桃 (バラ科)

細い花弁でピンクの八重咲きのモモ。黄緑やオレンジの萌えたばかりのカエデとの色の共演は一見の価値あり。

香りの小径～ハギ園～樹林観察園～カエデ園

相撲の行司が持つ采(さい)に花を見立てたザイフリボクや広島の野山でもよく目にするミヤマガマズミなど白花を咲かせる植物が花盛り。山歩きにはいい気候となりました。小鳥のさえずりを聞きながら、園内の深部まで御堪能ください。

ツバキ園 (ツバキ科)

この谷が最も花盛りの時期となりました！寒さで花弁の傷んでいたヒゴツバキも、きれいな状態で咲いてきました。

八重桜 (バラ科)

桜も「終わり」と思うのは、まだ早い!!
これから八重桜が『花盛り』を迎えます。さあ、花見に出かけましょう！

ムスカリ (ヒアシンズ科)

香りの小径沿いがブルーのじゅうたんのようです。

